

新登場!

## 殺虫剤



順風満帆な栽培にマストなアイテム登場

幅広いアブラナ科作物に登録! 既存剤抵抗性害虫にも有効!



フィールドマストフロアブルの上手な使い方や  
作用機作については特設サイトをチェック!



## 新規の作用性

ジクロロメゾチアズは園芸剤として初めて  
IRAC分類:4Eに区分されました。

## 高い安全性

哺乳類・ミツバチ・天敵への安全性が高い薬剤ですので、  
安心してご使用いただけます。

## 問題害虫へ高い効果

既存剤に抵抗性を獲得したコナガを含むチョウ目害虫、  
キスジノミハムシに対して高い活性を示します。

## 作物群で登録

結球あぶらな科葉菜類、はなやさい類、非結球あぶらな科葉菜類、  
レタス類の登録を有するため、マイナー作物にも使用可能です。

## 適用病害虫と使用方法

2025年3月現在の登録内容

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	ジクロロメゾチアズを含む農薬の総使用回数
結球あぶらな科葉菜類 (キャベツ、はくさいを除く)	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ、ウワバ類 シロイチモジョトウ、カブラハバチ類						
キャベツ	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ、ウワバ類、シロイチモジョトウ カブラハバチ類、ナモグリバエ			収穫前日まで			
はくさい	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ ハスモンヨトウ、ハイマダラノメイガ ウワバ類、シロイチモジョトウ カブラハバチ類、キスジノミハムシ ダイコンハムシ	4000倍	100~300ℓ/10a	収穫3日前まで	2回以内	散布	2回以内
だいこん	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ キスジノミハムシ、ハイマダラノメイガ カブラハバチ類、ダイコンハムシ						
はなやさい類※	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、ハスモンヨトウ ハイマダラノメイガ、シロイチモジョトウ						
非結球あぶらな科葉菜類	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ、 ハスモンヨトウ、キスジノミハムシ ナモグリバエ						
レタス類※	ハスモンヨトウ、ヨトウムシ ナモグリバエ						
かぶ	アオムシ、コナガ、ヨトウムシ キスジノミハムシ、ハイマダラノメイガ カブラハバチ類			収穫前日まで			

※はなやさい類:カリフラワー、茎プロッコリー、プロッコリー、作物群内の作物間の交配種 ※レタス類:エンダイブ、トレビス、非結球レタス、ブンタレッラ、レタス

## 注意事項

- 使用する前によく振ってください。
- 使用量に合わせ薬液を調製し、使いきってください。
- 間引き菜、つまり菜に使用しないでください。
- みずかけな(水掛け菜)に使用する場合、ほ場内に水がない状態で使用してください。また、使用後14日間は入水しないでください。
- 蚕に対して影響を及ぼすおそれがあるので、養蚕で使用する桑葉にかかるないようにしてください。
- 散布薬液の調製容器、散布器具などは水でよく洗浄してください。また、洗浄した廃液は河川等に流さないでください。
- 空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 本剤の使用にあたっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受ける事をおすすめします。

● 使用前にラベルをよく読んでください。 ● ラベルの記載以外には使用しないでください。 ● 本剤は小児の手の届く所には置かないでください。

- 適用作物群に属する作物またはその新品種に本剤を初めて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分に確認してから使用してください。
- 本剤は自動車や壁などの塗装面に散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
- 本剤は衣服(白衣)などに散布液がかかると変色するおそれがあるので、散布液がかからないよう注意してください。
- アレルギー性反応を起こすおそれがあります。
- 水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすおそれがあるので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用してください。
- 使用残りの薬液が生じないように調製を行い、使い切ってください。
- 敷設器具及び容器の洗浄水は、河川等に流さないでください。また、空容器等は、水産動植物に影響を与えないよう適切に処理してください。
- 直射日光を避け、なるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管してください。

